



コロナ禍が眼科診療にもたらすもの 「ステイホーム」ではドライアイに気をつけろ

さて、感染力が強く猛威を振るうコロナウイルスですが、眼科疾患との関連について考えました。

鼻腔や気道粘膜に侵入したウイルスによる呼吸器感染症では、皮膚や粘膜が傷んでいると感染防御は当然弱くなります。対策は、加湿により居住空間の低湿度を避ける、皮膚を保湿しバリア機構を強めることです。

眼科で患者数が多く皮膚粘膜が傷んで発症する病気はドライアイです。ドライアイの病状は環境因子に左右されます。室内をしっかりと加湿して顔の皮膚から水分の蒸発を防ぎ、眼表面から涙液の蒸発を防ぐことは同時に鼻腔や口腔粘膜の乾燥によるダメージを避けることとなります。

ステイホームでは目を使う近業中心の生活になり、必然的に端末作業が増えますが、これもドライアイの悪化因子です。これに対しては、毎日点眼をしつかりと差すことです。

ドライアイの自覚症状は自律神経の不調を表し、とくに副交感神経の働き

が悪くなるので皮膚や粘膜の防御が低下して病気にかかりやすくなります。自覚症状が和らいでも点眼を続けて、副交感神経の正常な働きを維持していれば、免疫力もアップし、呼吸器感染症の予防にもつながります。

予防とは病気の発症をあらかじめ回避し、健康を維持、増進することです。今日、医療は対症療法が発達しましたが、予防医療はまだ発展途上です。今回のような未知なる新興感染症と対峙するには、我々が予防とは何かをもっと理解し、実践していくことが大事だと思います。(院長・伊田宜史)

予防とは病気の発症をあらかじめ回避し、健康を維持、増進することです。今日、医療は対症療法が発達しましたが、予防医療はまだ発展途上です。今回のような未知なる新興感染症と対峙するには、我々が予防とは何かをもっと理解し、実践していくことが大事だと思います。(院長・伊田宜史)



伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	○	△
12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30	○	手術	○	△	○	○	△
18:00	○	○	○	△	○	○	△

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階

<http://www.ida-ganka.com>

